学校番号	３０２３

令和３年度　英語科

教科	科目	単位数	履修学年･対象	教材名・副教材名
英語	英語表現	2	第１学年	教科書「Vision Quest English Expression Advanced」（啓林館） ワーク「総合英語 FACTBOOK Jump to Writing」（桐原書店） 参考書「ブレイクスルー総合英語＜改訂二版＞ 」(美誠社)

１．担当者からのメッセージ（学習方法等）

・本講座では「書く、読む、話す技能」習得のため、文法の基礎知識を徹底して学習し、英語の表現力および理解力の向上をめざします。

・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。

・学んだ文法や表現を用いて文を書いたり話したりできる英語による発信力を高められるよう、十分な演習が求められます。

２．学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第１学年】履修科目：「総合英語」（３単位)、「英語表現」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目･評価
◆絵・写真など視覚的補助を利用しながら、簡単な語や表現を使って身近なことについて簡単に説明できる。 ◆日常的な挨拶ができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやりとりをすることができる。	総合英語/英語表現 ･ｽﾋﾟｰﾁ ･ｲﾝﾀﾋﾞｭｰ	◆身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容の要点を文章で書くことができる。 ◆身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容に対する意見に感想を、基礎的な語彙を用いて書くことができる。	総合英語/英語表現 ・ｴｯｾｲﾗｲﾃｨﾝｸﾞ ・定期考査	◆趣味やクラブ活動などの身近なトピックについてゆっくりはっきりと話されれば、具体的な情報を聞き取ることができる。 ◆ダンスや物の制作など、一連の行動の手順についてゆっくりはっきりと指示されれば、その通り行うことができる。	総合英語 ･ﾘｽﾆﾝｸﾞﾃｽﾄ ･ﾃﾞｨｸﾃｰｼｮﾝ	◆300 語程度の英文を、複雑なところは時間をかけて読み、全体の要旨を理解し、大事な点をもれなく理解することができる。 ◆簡単なマニュアルや手引き書などを理解し、その内容に沿って行動することができる。	総合英語 ･音読テスト ･定期考査

３．学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	英語表現の能力	英語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめる。

学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する。

４．学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson1 (3 時間)	主題：紹介 学習項目 ：文の種類	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		文の種類を意識しつつ基本例文を中心としたｲﾝﾌﾟｯﾄとｱｳﾄﾌﾟｯﾄを積極的に行う。	平叙文、疑問文、命令文、感嘆文を用いた表現を積極的にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	平叙文、疑問文、命令文、感嘆文について基本例文をｱｳﾄﾌﾟｯﾄすることができる。	基本文がｲﾝﾌﾟｯﾄできているか確認(主にｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰやﾍﾟｱﾜｰｸ等口頭活動)。
		「英語表現の能力」			
		文の種類を意識しつつ表現する。	平叙文、疑問文、命令文、感嘆文を用いた表現を正確にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	平叙文、疑問文、命令文、感嘆文について基本例文を正確にｱｳﾄﾌﾟｯﾄ(主に記述)することができる。	・定期考査、暗唱ﾃｽﾄ等で確認。 ・単文の英作文を書かせる。
		「英語理解の能力」			
		文の種類を意識しつつ英文構造を理解する。	平叙文、疑問文、命令文、感嘆文を用いた表現の応用演習を行う。	平叙文、疑問文、命令文、感嘆文について応用的な表現が理解できている。	・副教材から応用表現の課題を板書させ、理解度を判断。 ・定期考査で確認。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		ﾀﾞｲｱﾛｰｸﾞを用い、主題に関する日英の表現の違いについて理解する。	相づちや聞き直しの表現についてｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	当該の表現を他の用例においても適切に用いることができる。	ﾍﾟｱﾜｰｸやｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰ等口頭活動の取組みで判断。
Lesson2 (5 時間)	主題：興味･関心 学習項目 ：文型と動詞	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		文型と動詞を意識しつつ基本例文を中心としたｲﾝﾌﾟｯﾄとｱｳﾄﾌﾟｯﾄを積極的に行う。	５文型と There 構文を用いた表現を積極的にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	５文型と There 構文について基本例文をｱｳﾄﾌﾟｯﾄすることができる。	基本文がｲﾝﾌﾟｯﾄできているか確認(主にｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰやﾍﾟｱﾜｰｸ等口頭活動)。
		「英語表現の能力」			
		文型と動詞を意識しつつ表現する。	５文型と There 構文を用いた表現を正確にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	５文型と There 構文について基本例文を正確にｱｳﾄﾌﾟｯﾄ(主に記述)することができる。	・定期考査、暗唱ﾃｽﾄ等で確認。 ・単文の英作文を書かせる。
		「英語理解の能力」			
		文型と動詞を意識しつつ英文構造を理解する。	５文型と There 構文を用いた表現の応用演習を行う。	５文型と There 構文について応用的な表現が理解できている。	・副教材から応用表現の課題を板書させ、理解度を判断。 ・定期考査で確認。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		ﾀﾞｲｱﾛｰｸﾞを用い、主題に関する日英の表現の違いについて理解する。	言い換えや話題を変える表現についてｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	当該の表現を他の用例においても適切に用いることができる。	ﾍﾟｱﾜｰｸやｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰ等口頭活動の取組みで判断。
Lesson3 (4 時間)	主題：旅行 学習項目：時制	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		時制を意識しつつ基本例文を中心としたｲﾝﾌﾟｯﾄとｱｳﾄﾌﾟｯﾄを積極的に行う。	現在、過去、未来の時制を用いた表現を積極的にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	現在、過去、未来の時制について基本例文をｱｳﾄﾌﾟｯﾄすることができる。	基本文がｲﾝﾌﾟｯﾄできているか確認(主にｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰやﾍﾟｱﾜｰｸ等口頭活動)。
		「英語表現の能力」			
		時制を意識しつつ表現する。	現在、過去、未来の時制を用いた表現を正確にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	現在、過去、未来の時制について基本例文を正確にｱｳﾄﾌﾟｯﾄ(主に記述)することができる。	・定期考査、暗唱ﾃｽﾄ等で確認。 ・単文の英作文を書かせる。
		「英語理解の能力」			
		時制を意識しつつ英文構造を理解する。	現在、過去、未来の時制を用いた表現の応用演習を行う。	現在、過去、未来の時制について応用的な表現が理解できている。	・副教材から応用表現の課題を板書させ、理解度を判断。 ・定期考査で確認。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		ﾀﾞｲｱﾛｰｸﾞを用い、主題に関する日英の表現の違いについて理解する。	計画や予定の表現についてｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	当該の表現を他の用例においても適切に用いることができる。	ﾍﾟｱﾜｰｸやｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰ等口頭活動の取組みで判断。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson4 (4 時間)	主題：スポーツ 学習項目：完了形	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		完了形を意識しつつ基本例文を中心としたｲﾝﾌﾟｯﾄとｱｳﾄﾌﾟｯﾄを積極的に行う。	現在完了、過去完了、未来完了を用いた表現を積極的にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	現在完了、過去完了、未来完了について基本例文をｱｳﾄﾌﾟｯﾄすることができる。	基本文がｲﾝﾌﾟｯﾄできているか確認(主にｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰやﾍﾟｱﾜｰｸ等口頭活動)。
		「英語表現の能力」			
		完了形を意識しつつ表現する。	現在完了、過去完了、未来完了を用いた表現を正確にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	現在完了、過去完了、未来完了について基本例文を正確にｱｳﾄﾌﾟｯﾄ(主に記述)することができる。	・定期考査、暗唱ﾃｽﾄ等で確認。 ・ﾃｰﾏのある英作文(50語未満)を書かせる。
		「英語理解の能力」			
		完了形を意識しつつ英文構造を理解する。	現在完了、過去完了、未来完了を用いた表現の応用演習を行う。	現在完了、過去完了、未来完了について応用的な表現が理解できている。	・副教材から応用表現の課題を板書させ、理解度を判断。 ・定期考査で確認。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		ﾀﾞｲｱﾛｰｸﾞを用い、主題に関する日英の表現の違いについて理解する。	原因や理由を述べる表現についてｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	当該の表現を他の用例においても適切に用いることができる。	ﾍﾟｱﾜｰｸやｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰ等口頭活動の取組みで判断。
Lesson5 (5 時間)	主題：食事 学習項目：助動詞	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		助動詞を意識しつつ基本例文を中心としたｲﾝﾌﾟｯﾄとｱｳﾄﾌﾟｯﾄを積極的に行う。	種々の助動詞、助動詞+have p.pを用いた表現を積極的にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	種々の助動詞、助動詞+have p.pについて基本例文をｱｳﾄﾌﾟｯﾄすることができる。	基本文がｲﾝﾌﾟｯﾄできているか確認(主にｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰやﾍﾟｱﾜｰｸ等口頭活動)。
		「英語表現の能力」			
		助動詞を意識しつつ表現する。	種々の助動詞、助動詞+have p.pを用いた表現を正確にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	種々の助動詞、助動詞+have p.pについて基本例文を正確にｱｳﾄﾌﾟｯﾄ(主に記述)することができる。	・定期考査、暗唱ﾃｽﾄ等で確認。 ・ﾃｰﾏのある英作文(50語未満)を書かせる。
		「英語理解の能力」			
		助動詞を意識しつつ英文構造を理解する。	種々の助動詞、助動詞+have p.pを用いた表現の応用演習を行う。	種々の助動詞、助動詞+have p.pについて応用的な表現が理解できている。	・副教材から応用表現の課題を板書させ、理解度を判断。 ・定期考査で確認。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		ﾀﾞｲｱﾛｰｸﾞを用い、主題に関する日英の表現の違いについて理解する。	許可や依頼の表現についてｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	当該の表現を他の用例においても適切に用いることができる。	ﾍﾟｱﾜｰｸやｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰ等口頭活動の取組みで判断。
Lesson6 (4 時間)	主題：観光 学習項目：受動態	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		受動態を意識しつつ基本例文を中心としたｲﾝﾌﾟｯﾄとｱｳﾄﾌﾟｯﾄを積極的に行う。	能動態からの変換や群動詞を用いた表現を積極的にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	能動態からの変換や群動詞について基本例文をｱｳﾄﾌﾟｯﾄすることができる。	基本文がｲﾝﾌﾟｯﾄできているか確認(主にｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰやﾍﾟｱﾜｰｸ等口頭活動)。
		「英語表現の能力」			
		受動態を意識しつつ表現する。	能動態からの変換や群動詞を用いた表現を正確にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	能動態からの変換や群動詞について基本例文を正確にｱｳﾄﾌﾟｯﾄ(主に記述)することができる。	・定期考査、暗唱ﾃｽﾄ等で確認。 ・ﾃｰﾏのある英作文(50語未満)を書かせる。
		「英語理解の能力」			
		受動態を意識しつつ英文構造を理解する。	能動態からの変換や群動詞を用いた表現の応用演習を行う。	能動態からの変換や群動詞について応用的な表現が理解できている。	・副教材から応用表現の課題を板書させ、理解度を判断。 ・定期考査で確認。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		ﾀﾞｲｱﾛｰｸﾞを用い、主題に関する日英の表現の違いについて理解する。	感情を表す表現についてｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	当該の表現を他の用例においても適切に用いることができる。	ﾍﾟｱﾜｰｸやｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰ等口頭活動の取組みで判断。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson7 (5 時間)	主題：交際 学習項目：不定詞	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		不定詞を意識しつつ基本例文を中心としたｲﾝﾌﾟｯﾄとｱｳﾄﾌﾟｯﾄを積極的に行う。	不定詞の各用法や慣用句を用いた表現を積極的にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	不定詞の各用法や慣用句について基本例文を既習事項と組合わせてｱｳﾄﾌﾟｯﾄすることができる。	基本文がｲﾝﾌﾟｯﾄできているか確認(主にｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰやﾍﾟｱﾜｰｸ等口頭活動)。
		「英語表現の能力」			
		不定詞を意識しつつ表現する。	不定詞の各用法や慣用句を用いた表現を正確にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	不定詞の各用法や慣用句について基本例文を正確に、かつ既習事項と組合わせてｱｳﾄﾌﾟｯﾄ(主に記述)することができる。	・定期考査、暗唱ﾃｽﾄ等で確認。 ・ﾃｰﾏのある英作文(50語程度)を書かせる。
		「英語理解の能力」			
		不定詞を意識しつつ英文構造を理解する。	不定詞の各用法や慣用句を用いた表現の応用演習を行う。	不定詞の各用法や慣用句について応用的な表現が理解できている。	・副教材から応用表現の課題を板書させ、理解度を判断。 ・定期考査で確認。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		ﾀﾞｲｱﾛｰｸﾞを用い、主題に関する日英の表現の違いについて理解する。	感謝や謝罪を示す表現についてｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	当該の表現に加え、既習の機能表現も適切に用いることができる。	ﾍﾟｱﾜｰｸやｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰ等口頭活動の取組みで判断。
Lesson8 (4 時間)	主題：娯楽 学習項目：動名詞	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		動名詞を意識しつつ基本例文を中心としたｲﾝﾌﾟｯﾄとｱｳﾄﾌﾟｯﾄを積極的に行う。	不定詞との比較や慣用表現に注意しながら積極的にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	不定詞との比較や慣用表現に注意しながら基本例文を既習事項と組合わせてｱｳﾄﾌﾟｯﾄすることができる。	基本文がｲﾝﾌﾟｯﾄできているか確認(主にｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰやﾍﾟｱﾜｰｸ等口頭活動)。
		「英語表現の能力」			
		動名詞を意識しつつ表現する。	不定詞との比較や慣用表現に注意しながら正確にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	不定詞との比較や慣用表現に注意しながら正確に、かつ既習事項と組合わせてｱｳﾄﾌﾟｯﾄ(主に記述)することができる。	・定期考査、暗唱ﾃｽﾄ等で確認。 ・ﾃｰﾏのある英作文(50語程度)を書かせる。
		「英語理解の能力」			
		動名詞を意識しつつ英文構造を理解する。	不定詞との比較や慣用表現に注意しながら応用演習を行う。	不定詞との比較や慣用表現について応用的な表現が理解できている。	・副教材から応用表現の課題を板書させ、理解度を判断。 ・定期考査で確認。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		ﾀﾞｲｱﾛｰｸﾞを用い、主題に関する日英の表現の違いについて理解する。	勧誘や提案の表現についてｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	当該の表現に加え、既習の機能表現も適切に用いることができる。	ﾍﾟｱﾜｰｸやｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰ等口頭活動の取組みで判断。
Lesson9 (4 時間)	主題：ルール 学習項目：分詞	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		分詞を意識しつつ基本例文を中心としたｲﾝﾌﾟｯﾄとｱｳﾄﾌﾟｯﾄを積極的に行う。	SVOC や分詞構文を用いた表現を積極的にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	SVOC や分詞構文について基本例文をｱｳﾄﾌﾟｯﾄすることができる。	基本文がｲﾝﾌﾟｯﾄできているか確認(主にｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰやﾍﾟｱﾜｰｸ等口頭活動)。
		「英語表現の能力」			
		分詞を意識しつつ表現する。	SVOC や分詞構文を用いた表現を正確にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	SVOC や分詞構文について基本例文を正確にｱｳﾄﾌﾟｯﾄ(主に記述)することができる。	・定期考査、暗唱ﾃｽﾄ等で確認。 ・ﾃｰﾏのある英作文(50語程度)を書かせる。
		「英語理解の能力」			
		分詞を意識しつつ英文構造を理解する。	SVOC や分詞構文を用いた表現の応用演習を行う。	SVOC や分詞構文について応用的な表現が理解できている。	・副教材から応用表現の課題を板書させ、理解度を判断。 ・定期考査で確認。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		ﾀﾞｲｱﾛｰｸﾞを用い、主題に関する日英の表現の違いについて理解する。	賛成や反対を示す表現についてｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	当該の表現に加え、既習の機能表現も適切に用いることができる。	ﾍﾟｱﾜｰｸやｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰ等口頭活動の取組みで判断。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson10 (5 時間)	主題：文化 学習項目：関係詞	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		関係詞を意識しつつ基本例文を中心としたｲﾝﾌﾟｯﾄとｱｳﾄﾌﾟｯﾄを積極的に行う。	種々の関係詞やその非限定用法を用いた表現を積極的にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	関係詞について基本例文を既習事項と組合わせてｱｳﾄﾌﾟｯﾄすることができる。	基本文がｲﾝﾌﾟｯﾄできているか確認(主にｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰやﾍﾟｱﾜｰｸ等口頭活動)。
		「英語表現の能力」			
		関係詞を意識しつつ表現する。	種々の関係詞やその非限定用法を用いた表現を正確にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	関係詞について基本例文を正確にｱｳﾄﾌﾟｯﾄし、既習事項と組合わせて豊かに表現（主に記述)することができる。	・定期考査、暗唱ﾃｽﾄ等で確認。 ・ﾃｰﾏのある英作文(60～70 語)を書かせる。
		「英語理解の能力」			
		関係詞を意識しつつ英文構造を理解する。	種々の関係詞やその非限定用法を用いた表現の応用演習を行う。	関係詞について応用的な表現が理解できている。	・副教材から応用・発展表現の課題を板書させ、理解度を判断。 ・定期考査で確認。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		ﾀﾞｲｱﾛｰｸﾞを用い、主題に関する日英の表現の違いについて理解する。	説明の表現についてｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	当該の表現に加え、既習の機能表現も適切に用いることができる。	ﾍﾟｱﾜｰｸやｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰ等口頭活動の取組みで判断。
Lesson11 (4 時間)	主題：社会問題 学習項目：比較	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		比較を意識しつつ基本例文を中心としたｲﾝﾌﾟｯﾄとｱｳﾄﾌﾟｯﾄを積極的に行う。	各級との相関や慣用表現に注意しながら積極的にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	各級との相関や慣用表現に注意しながら基本例文を既習事項と組合わせてｱｳﾄﾌﾟｯﾄすることができる。	基本文がｲﾝﾌﾟｯﾄできているか確認(主にｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰやﾍﾟｱﾜｰｸ等口頭活動)。
		「英語表現の能力」			
		比較を意識しつつ表現する。	各級との相関や慣用表現に注意しながら正確にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	比較について基本例文を正確にｱｳﾄﾌﾟｯﾄし、既習事項と組合わせて豊かに表現（主に記述)することができる。	・定期考査、暗唱ﾃｽﾄ等で確認。 ・ﾃｰﾏのある英作文(60～70 語)を書かせる。 ・ｼｮｰﾄﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ。
		「英語理解の能力」			
		比較を意識しつつ英文構造を理解する。	各級との相関や慣用表現に注意しながら応用演習を行う。	各級との相関や慣用表現について応用的な表現が理解できている。	・副教材から応用・発展表現の課題を板書させ、理解度を判断。 ・定期考査で確認。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		ﾀﾞｲｱﾛｰｸﾞを用い、主題に関する日英の表現の違いについて理解する。	意見や主張を述べる表現についてｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	当該の表現に加え、既習の機能表現も適切に用いることができる。	ﾍﾟｱﾜｰｸやｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰ等口頭活動の取組みで判断。
Lesson12 (4 時間)	主題：悩み事 学習項目：仮定法	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		仮定法を意識しつつ基本例文を中心としたｲﾝﾌﾟｯﾄとｱｳﾄﾌﾟｯﾄを積極的に行う。	仮定法過去/過去完了や If 節のない文を用いた表現を積極的にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	仮定法過去/過去完了や If 節のない文について基本例文をｱｳﾄﾌﾟｯﾄすることができる。	基本文がｲﾝﾌﾟｯﾄできているか確認(主にｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰやﾍﾟｱﾜｰｸ等口頭活動)。
		「英語表現の能力」			
		仮定法を意識しつつ表現する。	仮定法過去/過去完了や If 節のない文を用いた表現を正確にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	仮定法過去/過去完了や If 節のない文を正確にｱｳﾄﾌﾟｯﾄし、既習事項と組合わせて豊かに表現（主に記述)することができる。	・定期考査、暗唱ﾃｽﾄ等で確認。 ・ﾃｰﾏのある英作文(60～70 語)を書かせる。 ・ｼｮｰﾄﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ。
		「英語理解の能力」			
		仮定法を意識しつつ英文構造を理解する。	仮定法過去/過去完了や If 節のない文を用いた表現の応用演習を行う。	仮定法過去/過去完了や If 節のない文について応用的な表現が理解できている。	・副教材から応用・発展表現の課題を板書させ、理解度を判断。 ・定期考査で確認。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		ﾀﾞｲｱﾛｰｸﾞを用い、主題に関する日英の表現の違いについて理解する。	助言や提案の表現についてｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	当該の表現に加え、既習の機能表現も適切に用いることができる。	ﾍﾟｱﾜｰｸやｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰ等口頭活動の取組みで判断。